

- このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの東芝蛍光灯器具を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあと必ず保存してください。

お客様へ

- ・天井に引掛シーリングボディがついていない場合は電気工事店に取り付けを依頼してください。
- ・素人工事は法律で禁じられています。
- ・引掛シーリングボディが天井に工事されていれば器具はそのまま取り付けられます。

工事店様へ

- ・施工に関しては、電気設備技術基準、内線規程に従ってください。
- ・工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
●器具の取り付けは本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると、落下、感電、火災の原因となります。 ●この器具は、天井の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井面、弱い天井面等に取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。	
❗ 取り付け	●器具を分解や改造したり部品を変更して使用しないでください。器具落下感電、火災の原因となります。
●調光器（当社商品名コントロールクスなど）による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと、器具の破損や発煙の原因となります。	⊘ 調光器
⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。	
●交流100V以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。	⊘ 電源電圧
●この器具は非防水です。屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。感電、火災、絶縁不良の原因となります。	⊘ 湿度
●暖房器具、ガス器具等の真上、付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。（この器具は5～35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。）	⊘ 温度
●人感スイッチと併用して使用する場合、センサーの動作によりランプの点滅が多くなる場所ではランプの短寿命の原因となります。	⊘ 人感スイッチ

■お客様へ

使用上のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。	
❗ 電源を切って	●器具を濡れた手で触ったり、器具の隙間や放熱穴等に金属物等を差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
●紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして使用しないでください。火災の原因となります。	⊘ 可燃物
⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。	
●点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。	
⊘ ランプ高温	●ランプホルダーを強くはじかないでください。ランプの破損、落下の原因となります。
●スイッチの引きひもを器具やランプにからませないでください。また、引きひもを強く引いたり、はじいたりしないでください。ランプ、器具の破損、落下の原因となります。	⊘
●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。 ●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。 ●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。	

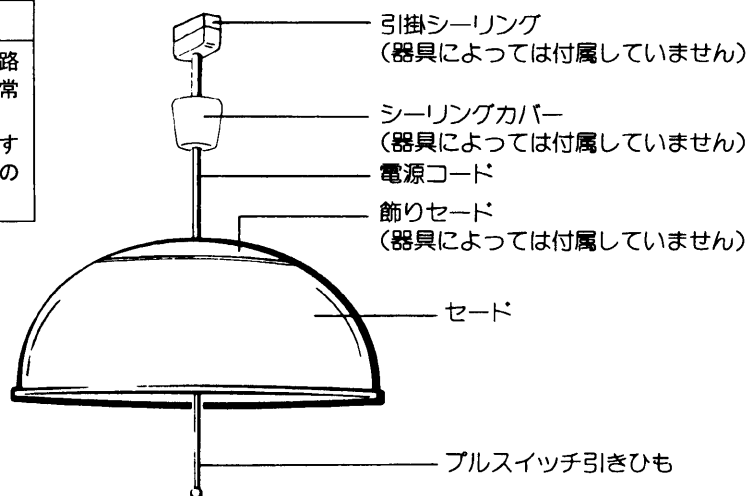
■この照明器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。

■各部のなまえ

インバーター 高調波ガイドライン適合品

ランプ寿命について

- 一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらきすべてのランプが消灯し、常夜灯が点灯します。残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切つてすみやかにすべてのランプを交換してください。



- この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますのでお求めの器具と姿図が違っている場合があります。

■器具を取り付ける前に……まず確認してください

●引掛シーリングを確認してください

- 1. 器具を取り付ける天井面に下図のような引掛シーリングが取り付けられているか確認してください。



警告

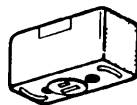
この器具は、下図以外の引掛シーリングには取り付けないでください。落下の原因となります。



高荷重・耐熱形
引掛シーリング



埋込引掛シーリング



角形引掛シーリング



丸形引掛シーリング



ハンガー付
埋込引掛シーリング

- 2. 引掛シーリングがグラグラしないか、また、欠けたりヒビが入ったりしていないか確認してください。

- 3. 引掛けシーリングがついていない場合は電気工事店に取り付けを依頼して下さい。

■引掛シーリングは、天井内の補強材のある位置に取り付けてください。

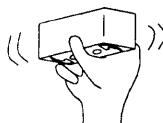
取り付けできない引掛シーリングの例

……誤って取り付けると落下の原因となります。

- 電源端子露出形引掛シーリング



- グラグラしたり、取り付けが不十分なもの

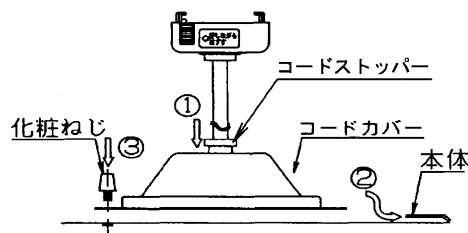


- 破損している引掛シーリング



1. コードカバー取付方法(コードカバー分離梱包タイプのみ)

- ① コードストッパーを押し下げながら電源コードを引き出し、コードカバーを本体まで下げる。
- ② コードカバー先端を本体の切りお越しに差し込みます。
- ③ 落下防止のため化粧ねじでコードカバーを本体に確実に締め付けてください。

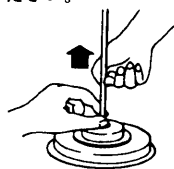


2. コード長さの調節方法

- 器具の高さを定め、コードの長さを調節してください。

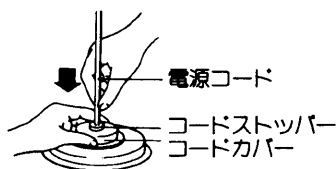
長くするとき

コードストッパーを押し下げながら電源コードを引き出し、所定の長さになったらコードストッパーを引き上げてください。



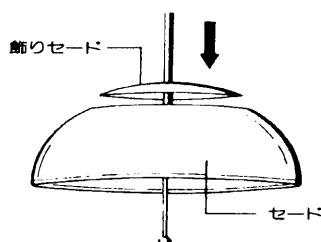
短くするとき

電源コードをコードカバー内に押し込んで、所定の長さになったらコードストッパーを引き上げてください。



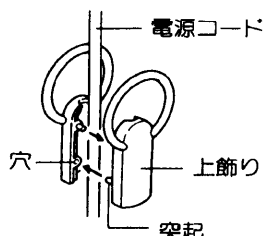
3. セードの取付方法

- 電源コードをセード中央穴に通し、セードを本体にのせてください。
- 付属に飾りセード等有る場合も、同様にセードにのせます。



■上飾りが付属の場合

- 上飾りを電源コードを中心に合わせ突起を穴に押し込んでください。



4. 器具の取付・取りはずし方法

取付方法

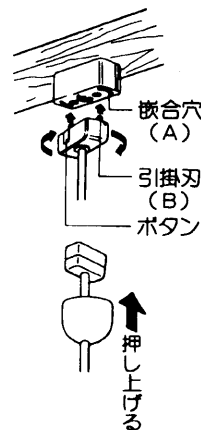
- 引掛シーリングボディの嵌合穴(A)に引掛刃(B)を挿入し、止まるまで右方向にまわしてください。器具の取り付けと同時に電気的にも接続されます。

取りはずし方法

- ボタンを押し、そのまま左方向へまわしてください。

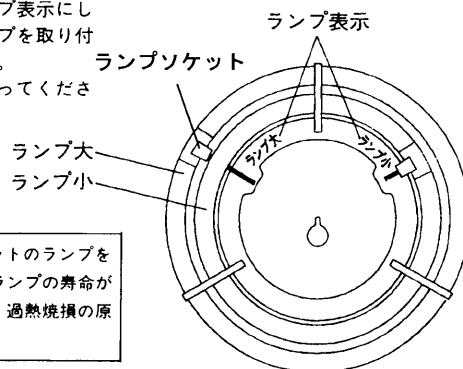
シーリングカバーの取付

- シーリングカバーを押し上げ天井に密着させてください。(シーリングカバーのない器具もあります)



● ランプ交換について

- 反射板のランプ表示にしたがってランプを取り付けてください。(必ず電源を切ってください。)

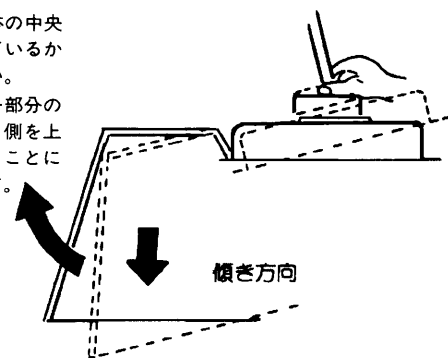


まちがったワットのランプを取り付けるとランプの寿命が短くなったり、過熱焼損の原因になります。

- ※ ランプを取り外す際は、ランプ大から外してください。ランプを取り付ける際は、ランプ小から取り付けてください。
- ※ ランプ大を取り付ける際は、ランプソケットをランプ小の上側を通してランプ大を取り付けてください。

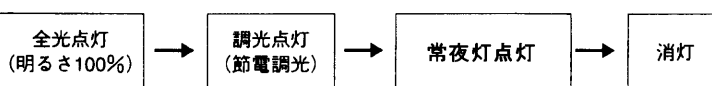
万一器具が傾いた場合

- ランプ位置が本体の中央に取り付けられているか確認してください。
- コードストッパー部分の電源コードを傾き側を上げるように曲げることでより調整できます。



■ 器具の使いかた

1. ランプがソケットに確実に取り付けられているか確認してください。ゆるんでいると点灯しません。
2. プルススイッチ引きひもを引きますと次の順序で切り換えられます。プルススイッチ引きひもはゆっくり引いてください。



※正しい性能を維持するため、蛍光ランプを必ず2灯取り付けでご使用ください。

■故障ではありません

- 冬場など、周囲温度が低いとき、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり、“ビシ・ビシ”、“ポツ・ポツ”という摩擦音を生じることがあります。
- ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。
雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 器具交換の目安は、使用環境により異なりますが約8～10年です。
- 電源の停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりする場合があります。その場合は、壁スイッチ等で1度消灯すると正常動作に戻ります。長時間お使いにならない場合は、壁スイッチでの消灯をお願いいたします。

■ランプ寿命について

- 一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらきすべてのランプが消灯し常夜灯が点灯します。残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切つてすみやかにすべてのランプを交換してください。

■お手入れのしかた ・常に明るく安全に正しく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

- 器具の汚れは、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。
(ご注意) ■ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、変質、破損の原因となります。



注意

- ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

■ランプの交換

- ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。ランプ交換の際は、適合ランプ(東芝蛍光ランプ・サークライン)をご指定ください。

■仕 様

器 具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力	適 合 ラ ン プ	
72W形	A C 100 V	50/60Hz共用	68W	FCL40/38 FCL32/30	常夜灯 100 V 5 W

器具形名	
本体形名	

■お客様メモ

購入年月日 年 月 日